

# 令和3年度 一般会計の主な事業

令和3年度に予定する主要事業のうち、新規・拡大事業や市長マニフェスト・総合戦略関連事業を中心に紹介します。

## 健康・福祉・医療 分野



### 新 社会福祉協議会助成事業 2033万円

市社会福祉協議会の運営費に対し、人件費の一部を助成することにより、同協議会の安定した運営基盤を確立し、事業の充実を図ります。

### 拡 感染症予防事業 259万円

施設型給付事業	7億3650万円
自立支援給付事業	6億9291万円
病院事業会計助成事業	4億8519万円
子ども医療費助成事業	1億2229万円
老人保護措置費	1億 409万円
がん検診事業	7001万円
予防接種事業	6241万円



感染予防のため市役所玄関に設置された手指消毒液とサーマルカメラ

## 産業・経済 分野



土地改良助成事業	1億 126万円
多面的機能支払事業	8849万円
飼料用米等生産拡大支援事業	4638万円
制度資金利子補給事業	1332万円
商工業活性化支援事業	1045万円
農業次世代人材投資事業	900万円
空き店舗活用支援事業	153万円
中小企業雇用維持対策事業	114万円
企業誘致促進事業	60万円

## 生活環境・都市建設 分野



### 新 入山崎地先緊急急傾斜地崩壊対策事業 500万円

県が実施する入山崎地先における急傾斜地崩落対策工事に対し、費用の一部を負担します。

### 拡 清掃事務費 1億8094万円

道路新設改良費	3億 33万円
市道11137号線(野手)道路改良事業	6544万円

消防施設整備事業	4886万円
被災住宅修繕緊急支援事業	3258万円
合併処理浄化槽設置促進事業	2007万円
吉田地先急傾斜地崩壊対策事業	1600万円
地域交通利用料助成事業	1228万円
地域公共交通確保維持改善事業	810万円
住宅リフォーム補助事業	576万円

## 教育・交流 分野



### 新 校務用パソコン活用事業 2億 373万円

小・中学校の教職員が使用する校務用パソコンや周辺機器、データセンター・サーバー機器などの整備と運用を実施します。

### 新 学習用パソコン活用事業 2215万円

小・中学校において、1人1台に整備したタブレット型端末を活用し、児童・生徒の情報活用能力の育成や創造性を育みます。

ドーム改修事業	2億2800万円
パークゴルフ場管理費	2271万円
転入者マイホーム取得奨励金交付事業	1591万円
東京オリンピック・パラリンピック推進事業	527万円
出会い創出事業	83万円



令和3年度、改修工事の行われる八日市場ドーム

## 住民協働・行財政 分野



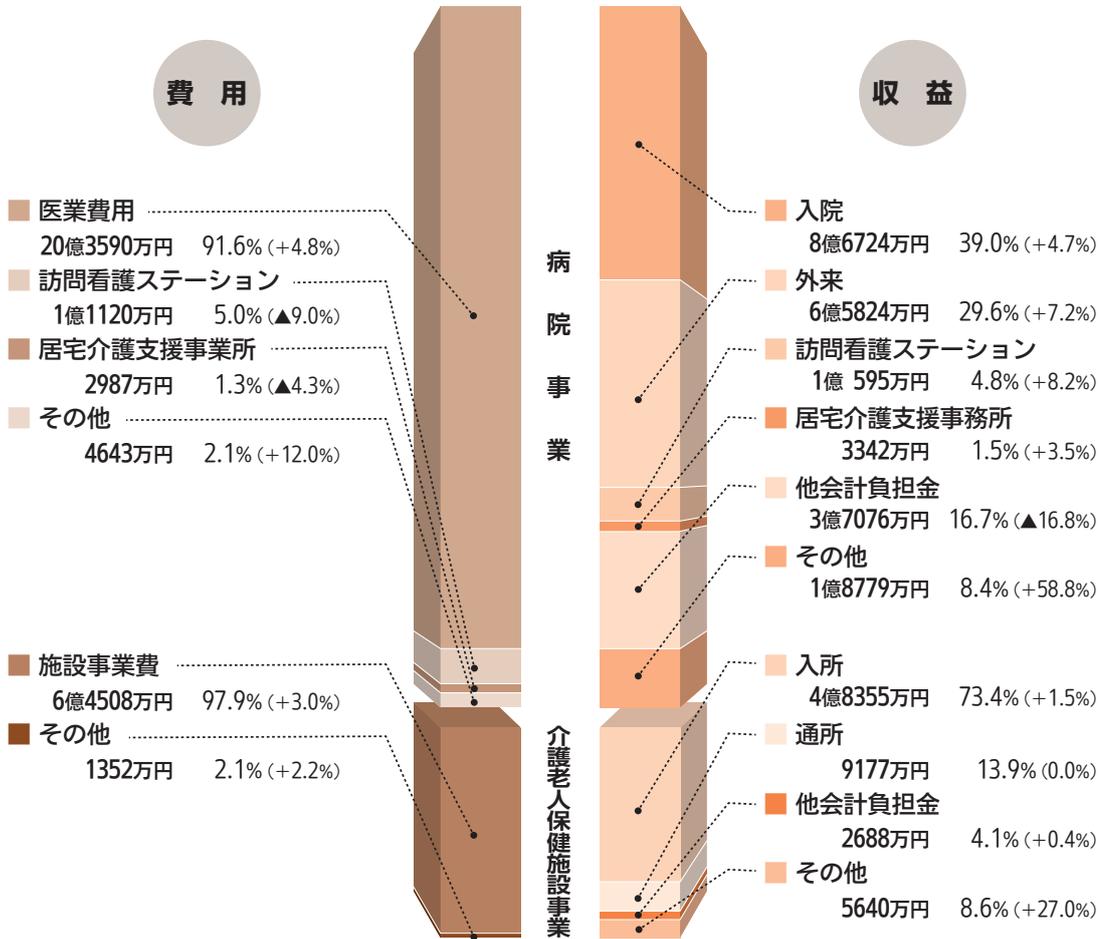
ふるさと納税推進事業	1224万円
コミュニティ育成事業	464万円
市民協働推進事業	106万円

※新：新規事業、拡：拡大事業

病院事業会計  
当初予算

収益的収支総額 **28億8200万円** (前年度比3.8%増)  
 病院事業 **22億2340万円** (前年度比4.0%増)  
 介護老人保健施設事業 **6億5860万円** (前年度比3.0%増)

持続可能な病院運営を目指して



※収支の各項目と予算額、収益・費用それぞれに占める割合。カッコ内は同項目の前年度比増減。

病院事業会計予算は、病院事業と介護老人保健施設事業（そつさめくもりの郷）を合わせ、前年度比3.8%増の総額28億8200万円となりました。

問 市民病院 ☎ 72・1525

感染症対策の徹底と経営の健全化

市民病院では、将来にわたって持続可能な病院運営を目指し、経営健全化に取り組んでいます。

令和2年度は新型コロナウイルス感染症の影響を受け、入院・外来収益等医業収益が減少しましたが、今後も地域の中核病院としての役割を担うため、引き続き感染症対策を徹底するとともに、経営改善に努め、経営の健全化を図ります。

収益的収支

収益的収支は、病院の経営活動に伴い発生する収益と費用を計上するものです。

収益の内訳は、入院・外来による収益や一般会計からの繰入金などです。費用の内訳は、職員給与の他、診療に必要な医薬品や材料の購入費、病院を運営するための各種委託料や医療機器の賃借料など

です。

事業費として、病院事業で22億2340万円（前年度比4.0%増）、介護老人保健施設事業では6億5860万円（同3.0%増）を計上しました。

資本的収支

資本的収支では、収入は企業債や一般会計からの出資金に1億6396万円（同65.8%減）を計上し、支出では医療機器などの購入や企業債の償還金に2億357万円（同57.9%減）を計上しました。内容は、超音波画像診断装置や内視鏡手術システムなどの医療機器の購入、病院の空調熱源設備の整備や院内照明の改修を計画しています。また、その財源に充てるため、総額6780万円の企業債の借入れを予定しています。